

令和 7 年度事業報告

自 令和 7 年 4 月 1 日

至 令和 8 年 3 月 31 日

1. 事業

令和 7 年 2 月 18 日の第 28 回評議員会（決議の省略による評議委員会）にて承認された事業計画に則り、「船渠長技術並びに運航操船技術の調査研究及び会誌（含電子書籍）・図書の発行」の事業を行った。

2. 事業の概要

- (1) 船渠長技術並びに運航操船技術の調査研究及び会誌（含電子書籍）・図書の発行事業
- (イ) 調査研究及び研究会議等開催事業

3. 活動

（令和 7 年度総会・研究発表会）

新型コロナウイルス等の感染予防対策を行い西日本支部主催にて岡山市にて開催した。

総会 6 月 6 日（金） 10：30～12：00

意見交換会・研究発表会 13：30～17：00

会場 岡山駅前第一セントラル 1 号館 5F 会議室

議題 令和 6 年度事業報告、決算関係報告

今後の協会運営に関して

その他

参加者 15 名（山口慧太郎氏（日本栄船）は午後からの出席）

【敬称略・順不同】

林泰弘（JMU 鶴見）・岡村秀朗（JMU 鶴見）・山口強（JMU 鶴見）・市橋鋭二郎（JMU 津）・藤井健志（JMU 舞鶴）・笛木義正（MHI 横浜）・清水昭（由良ドック）・間宮政信（三菱重工マリタイムシステムズ）・清水信彦（三菱重工マリタイムシステムズ）・田代哲太郎（JMU 因島）・出合泰夫（佐世保重工）・有田翼（JMU アムテック）・藤田毅（住友重工）・山口慧太郎（日本栄船）林俊克（理事長）

【総会概要】

総会に先立ち出席者の自己紹介を行った後、総会に移った。

令和 6 年度報告事項の資料に基づき、令和 6 年度事業報告、令和 6 年度決算報告に関する説明がされた。

決算報告では、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録についての説明があった。

正味財産増減計算書では、前年度に比べて会費収入、経常支出とも減少した。全体的には約 140 万円の正味財産の減少となり、令和 7 年度期首の協会保有の正味財産が約 706 万円である事が報告された。

公益目的支出計画においては、令和 6 年度が内閣府に提出している計画終了年度である。

協会で算出した公益目的支出では計画通りに令和 6 年度にて終了している旨の報告を内閣府には提出済みである。内閣府からの公益目的支出計画終了承認の連絡があれば内閣府の監督を受けない一般財団

法人となる。

適当な時期に社団法人を立ち上げ、運営形態を社団化する旨の報告も併せてされた。

令和 6 年度の報告事項終了後、協会運営に関する検討事項に移った。

運営形態に関して配付資料に基づき簡単な説明がされた。社団法人化した場合の大きな違いは、意志決定機関が今まで評議員会であったのが社員総会になる点、社団法人ではスタート時点での理事会は設けず、代表理事も置かない点であり、その他の定款、総会、支部等については概ね現在の財団法人時のものを踏襲する方向であるとの説明がされた。

また、社団法人、財団法人と運営形態に拘わらず協会の財務状況は毎年度約 140 万円前後の赤字という状況に関しては、収支改善案の資料に基づく説明があった。

最後に JMU 因島の田代理事より”協会の将来像について思うこと”の意見が紹介され午前中の予定を終了した。

午後の部は 13 時より 17 時まで、研究発表・意見交換会を下記にて行った。

(報告事項)

田代哲太郎 (JMU 因島) : ”第 3 回瀬戸内地区 DM 意見交換会”

(発表)

有田翼 (JMU アムテック) : 霧の簡易的予測法

林泰弘 (JMU 鶴見) : 日本船渠長協会の Wikipedia 作成について

田代哲太郎 (JMU 因島) : 操船に影響する潮流及び風の外力と作用について

(意見交換会)

アンケート (入出渠、係船等の船上・陸上に関する要員数、試運転時の要員数等) 結果の紹介に続き意見交換会を開催した。

出入渠等に関して、デッドシップなどで船上動力が無い場合の係船索の取り方、キャリア索の取り方等ドックの設備、対象船舶・構造物別におけるラインの取り方、方法等についてのディスカッションが 17 時までなされた。

(令和 7 年度支部研修会)

各支部に置いて、新型コロナウイルス等の感染防止対策を充分に実施して以下の内容にて開催した。

●東日本支部研修会

1. 開催日時

支部研修会 10 月 31 日 (金) 13 時 00 分～14 時 45 分

研究発表・意見交換会 : 10 月 31 日 (金) 15 時 30 分～17 時 00 分

2. 開催場所

研 修 会 : 江東区青梅 海洋情報資料館

研究発表会 : 貸会議室 インスタベース

3. 参加者 : 10 名

【敬称略・順不同】

藤田 毅 (SHI 横須賀)、鳥羽 弘太郎 (SHI 横須賀)、青木 淳 (常石三保三崎) 藤井 健司 (JMU 舞鶴)、田代哲太郎 (JMU 因島)、岡村秀朗 (JMU 鶴見) 林泰弘 (JMU 磯子)

山口強（JMU 鶴見）、林 俊克（理事長）、井野朱実（事務長）

- 4.内 容
- ① 江東区青梅にて、海上保安庁海洋情報資料館を訪問し、館内資料の見学及び担当官による海洋情報部の沿革、業務内容等の説明を受けたのち展示資料を閲覧した。
 - ② 貸会議室インスタベースに移動後、意見交換会を行う。
研究発表として JMU 鶴見林泰弘氏より「シップリサイクルに関する話題」についての発表が行われた。

●西日本支部研修会

1. 日時

2025年12月12日（金）13時から17時まで

2. 開催会場

岡山駅前 第1セントラルビル2号館 貸会議室 Olive

3. 参加者（敬称略）

藤井健志（JMU 舞鶴）、八木武人（元川重）、三輪史郎（元内海造船）、
有田翼（JMU アムテック）、清水昭（常石由良ドック）

計5名

4. 内容

- ・自己紹介
- ・自衛艦の入出渠の検討（JMU 舞鶴 藤井）
- ・新素材盤木の採用について（JMU アムテック 有田）
- ・PCC 出渠作業について（常石由良ドック 清水）
- ・新規採用 DM の見習（研修）期間について（元内海造船 三輪）
- ・写真展「波濤を越えて」紹介と募集の案内（元川重 八木）

●九州支部研修会

日 時 2026年3月19日 13:00～17:00

会 場 長崎市 長崎勤労福祉会館 会議室

参加者（敬称略）8名

川崎（MHI）出合（SSK）秋吉（名村）村上（海鳳海事）鶴巻（洞海）鹿野（光和）
田代、竹山（JMU）

研修会の概要

JMU 因島田代氏より第4回瀬戸内地区ドックマスター意見交換会について概要説明

があった。SSK 出合氏より災害・物損・ヒヤリハット事例の報告があった。

その後、政府の石油備蓄放出決定に伴い上五島及び白島石油備蓄基地に於いてタグボートを多数使用する作業が発生する為、各造船会社の予定を確認し、今後のタグボート不足が発生した際の対策について打ち合わせを行った。

(会誌ドックマスター)

会誌ドックマスター第 161 号及び 162 号を発行した。

会誌ドックマスターは紙ベースにて発行していたが 2021 年の第 153 号からは資源の保護、CO2 削減等の観点から一部の会員の方を除き電子版にての配布へと変更した。

会誌はホームページにて一部公開し不特定多数の人の利益に供している。

発 行 会 誌	目 次
ドックマスター 第 161 号 55 頁 令和 7 年 8 月 30 日発行	1. 令和 7 年度総会概要 2. アンケート結果 3. 操船に影響する潮流及び風の外力と作用について 4. 霧の簡易的予測法 5. 日本船渠長協会 WIKIPEDIA ページ作成のご提案 6. 協会の将来について 7. 令和 6 年度事業報告 8. 令和 6 年度決算書 9. 公益目的支出計画実施完了報告 10. 令和 5 年度決算書 11. 会員募集
ドックマスター 第 162 号 90 頁 令 8 年 3 月 30 日発行	1. 令和 7 年度東日本支部研修会・研究発表会概要 2. 海上保安庁海洋情報部の概要 3. 民間企業が独自の水路調査を行う場合の手続き 4. 研修会 Q&A 5. 我が国沿岸域の調査の歴史と最近の調査技術の動向 6. シップリサイクルに関する話題 7. 令和 7 年度西日本支部研修会報告 8. 新規採用の DM の見習い(研修)期間についてのアンケート 9. PCC 出渠作業について 10. 九州支部研修会報告 11. 当社における災害・物損・ヒヤリハット事例 12. 船渠課 災害・物損・ヒヤリハット記録 13. 会員募集

(海難防止及び船舶の航行安全等のための各種委員会参画事業)

- 6月27日 台風津波対策委員会
- 7月24日 第1回対策委員会
- 10月28日 第1回港湾専門委員会
- 11月19日 第1回新海面処分場安全委員会
- 2月25日 第2回新海面処分場安全委員会
- 3月19日 第2回津波対策委員会

各会合に出席し意見を述べるとともに、情報を収集して連絡会で紹介、必要な場合は会誌「ドックマスター」に反映させた。

(2)その他この法人の目的を達成するために必要な事業

その他の事業としてドックマスター作業全般に関してのコンサルティングについては特に報告するような活動はなかった。

ドックマスターの希望者数名から連絡があり希望造船所等に紹介した。

ホームページでも紹介した。

ドックマスターを募集している造船工場等をホームページにて紹介した。

4. 会員

会員は令和8年3月31日現在、

特別賛助会員はドックマスターの職にある者又はかつてその職にあった者(62名)

特別賛助会員以外の賛助会員は

普通賛助会員(団体)は主に造船工場で、 32 団体

普通賛助会員(一般)は法人又は個人で、 34 団体

計 128 個人・団体である。

(一財)日本船渠長協会会員数(2026年3月現在)			
特別賛助会員	東日本支部	28	62
	西日本支部	21	
	九州支部	13	
普通賛助会員	団体		32
	一般・個人		34
合 計			128

5. 組織

本部 横浜市中区山下町1 シルクセンタービル 328

常勤役員 1 名(理事長) 常勤職員 1 名(事務長)

支部 3 支部 事務所は設けず 支部長のみを置く

東日本支部 J MU (株) 横浜事業所 ドックマスター

西日本支部 由良ドック株式会社 船渠長

九州支部 J MU (株) 有明事業所 ドックマスター

6. 理事会・評議員会実施状況

理事会 4 回 (第 46 回理事会～第 49 回理事会)

評議員会 2 回 (第 29 回評議員会～第 30 回評議員会)

第 47 回理事会、第 48 回理事会(理事長、業務執行理事の業務報告)を除く各理事会並びに各評議員会は全て決議の省略による開催とした。

令和 7 年度事業報告 附属明細書

令和 8 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和 8 年 3 月 31 日

一般財団法人 日本船渠長協会

令和7年度正味財産増減計算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

科 目	令和7年度	令和6年度	増 減
I 一般正味財産の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	7,622	7,622	0
受取利息	7,622	7,622	0
② 特定資産運用益	732	355	377
受取利息	732	355	377
③ 受取入会金	3,000	2,000	1,000
入会金	3,000	2,000	1,000
④ 受取会費	4,558,500	4,728,000	△ 169,500
特別賛助会員会費	794,500	864,000	△ 69,500
普通賛助会員会費(団体)	2,774,000	2,774,000	0
普通賛助会員会費(一般)	990,000	1,090,000	△ 100,000
⑤ 雑収入	3,058	1,009	2,049
受取利息	3,058	1,009	2,049
その他	0	0	0
経常収益合計	4,572,912	4,738,986	△ 166,074
(2) 経常費用			
① 事業費	2,823,069	4,570,323	△ 1,747,254
会誌発行費	239,300	555,931	△ 316,631
印刷製本費	237,600	319,352	△ 81,752
原稿料費	0	64,431	△ 64,431
編集費	0	160,334	△ 160,334
通信運搬費(送料他)	1,700	11,814	△ 10,114
消耗品費	0	0	0
役員報酬	720,000	2,016,000	△ 1,296,000
給料手当	480,000	510,000	△ 30,000
旅費交通費	243,926	401,412	△ 157,486
通信・運搬費(電話料金他)	122,820	24,260	98,560
消耗品費	39,342	36,813	2,529
賃貸料	739,571	740,523	△ 952
会議費	128,301	154,078	△ 25,777
研修会費	109,809	131,306	△ 21,497
雑費	0	0	0
② 管理費	1,946,176	1,608,059	338,117
役員報酬	720,000	224,000	496,000
給料手当	480,000	510,000	△ 30,000
福利厚生費	14,453	22,498	△ 8,045
会議費	8,731	4,864	3,867
旅費交通費	173,090	196,048	△ 22,958
通信・運搬費(電話料金他)	64,267	66,317	△ 2,050
消耗品費(事務用品他)	25,588	37,709	△ 12,121
会議資料作成費	0	6,920	△ 6,920
光熱水道費	48,672	61,463	△ 12,791
賃貸料	184,894	185,130	△ 236
負担金	76,425	105,871	△ 29,446
図書費	99,406	99,406	0
雑費	50,650	87,833	△ 37,183
経常費計	4,769,245	6,178,382	△ 1,409,137
経常収支増減額	△ 196,333	△ 1,439,396	1,243,063
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
役員退職慰労給付引当金	0	100,000	△ 100,000
職員退職給付引当金	0	100,000	△ 100,000
経常外費用計	0	200,000	△ 200,000
経常外収支増減額	0	△ 200,000	200,000
一般正味財産増減額	△ 196,333	△ 1,639,396	1,443,063
一般正味財産期首残高	7,068,277	8,707,673	△ 1,639,396
一般正味財産期末残高	6,871,944	7,068,277	△ 196,333
II 指定正味財産の部			
指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残額	0	0	0
指定正味財産期末残額	0	0	0
III 正味財産期末残高	6,871,944	7,068,277	△ 196,333

令和7年度貸借対照表

令和8年3月31日

(単位:円)

科 目	当年度(R7)	前年度(R6)	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
①現金	31,631	12,566	19,065
②普通預金	1,261,313	1,147,034	114,279
③郵便振替	0	341,802	△ 341,802
流動資産合計	1,292,944	1,501,402	△ 208,458
2.固定資産			
①基本財産			
神奈川県民債	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
②特定資産			
事業活動準備引当資産	200,000	200,000	0
役員退職慰労金引当資産	0	400,000	△ 400,000
職員退職給付引当資産	0	1,600,000	△ 1,600,000
特定資産合計	200,000	2,200,000	△ 2,000,000
③その他固定資産			
敷 金	408,500	408,500	0
その他固定資産合計	408,500	408,500	0
固定資産合計	5,608,500	7,608,500	△ 2,000,000
資 産 合 計	6,901,444	9,109,902	△ 2,208,458
II 負債の部			
1.流動負債			
預かり金	29,500	41,625	△ 12,125
流動負債合計	29,500	41,625	△ 12,125
2.固定負債			
役員退職慰労給付引当金	0	400,000	△ 400,000
職員退職給付引当金	0	1,600,000	△ 1,600,000
固定負債合計	0	2,000,000	△ 2,000,000
負 債 合 計	29,500	2,041,625	△ 2,012,125
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2.一般正味財産	6,871,944	7,068,277	△ 196,333
(基本財産への充当額)			0
(特定資産への充当額)			0
負債及び正味財産合計額	6,901,444	9,109,902	△ 2,208,458

令7年度財産目録

令和8年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1.流動資産			
①現金	31,631		
②預金			
三井住友銀行横浜支店	149,424		
三菱東京UFJ銀行横浜支店	1,095,383		
三井住友信託銀行横浜西口支店	4,609		
ゆうちょ銀行	11,897		
③郵便振替	0		
流動資産合計		1,292,944	
2.固定資産			
①基本財産			
神奈川県民債	5,000,000		
基本財産合計	5,000,000		
②特定資産			
事業活動準備資産			
三井住友銀行横浜支店	200,000		
定額郵貯銀行(役員退職金)	0		
役員退職慰労給付引当資産			
三井住友信託銀行横浜西口支店(定期)	0		
職員退職給付引当資産			
三井住友信託銀行横浜西口支店(定期)	0		
ゆうちょ銀行(定額貯金)	0		
特定資産合計	200,000		
③その他			
敷金	408,500		
その他合計	408,500		
固定資産合計		5,608,500	
資産合計			6,901,444
II 負債の部			
1.流動負債			
①預かり金	29,500		
源泉所得税			
住民税			
流動負債合計		29,500	
2.固定負債			
①役員退職慰労給付引当金	0		
②職員退職給付引当金	0		
固定負債合計		0	
負債合計			29,500
正味財産			6,871,944